

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム大道が丘

作成日 : 平成 26年 2月 6日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	会議の構成員として利用者や家族の参加が望まれる。議事録の設備及び事故・ヒヤリハット(気付き)等も含めて報告が望まれる	運営推進会議に家族が参加出来るよう工夫し、意見や要望、運営における気付き(事故報告・ヒヤリハット)を受けサービス向上に活かすことができる	会議は、可能な限り家族様も参加できる時間日程に依頼をして、事故報告やヒヤリハット等(気付き)も気軽に意見を頂けるような雰囲気で行進していけるように努めていきたい	12ヶ月
2	6	「身体拘束をしないケア」についての事業所方針を明示し、利用者や家族等に周知する取り組みが望まれる	身体拘束をしないケアについて、理解を深めてもらうためにも、研修会、カンファレンスやミーティング等を行うことができる	身体拘束について、狭義、広義の意味も含めて職員にミーティングや勉強会の際にどのような事が身体拘束になるのか家族にも話をする等の機会をつくり具体的、必然的に理解実践できるように努めていきたい	12ヶ月
3	45	同姓介助を求めない利用者が全員、異性介助希望なのか、受け入れざるを得ない状況なのか等、利用者の視点に立って同姓介助についての検討及び脱衣所の収納方法の工夫も望まれる	同姓介助を行うにあたって、利用者に不快感を与えないようコミュニケーションを密に行い、理解と同意を得て実施できる	同姓介助を行うにあたって、利用者に不快感を与えないよう毎回声かけを行い、理解と同意を得て実施すると共に脱衣所の共有スペースも整理整頓を行い安心できる空間を提供する	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。